

Renesas Peripheral Driver Libraryおよび Peripheral Driver Generator ご使用上のお願い --シリアルペリフェラルインタフェース (RSPI) の注意事項--

Renesas Peripheral Driver Libraryおよび Peripheral Driver Generatorの 使用上の注意事項を連絡します。

- シリアルペリフェラルインタフェース (RSPI) のデータ送信時の注意事項

1. 該当製品

- RX62N Group, RX621 Group Renesas Peripheral Driver Library V.1.02
- RX62T Group Renesas Peripheral Driver Library V.1.01
- Peripheral Driver Generator V.2.01以降

2. 内容

該当製品を使用して作成されたコードにおいて、RSPI送信バッファエンプティ割り込みを使用したRSPIのデータ送信を行うと、1バイト余分にデータが送信される場合があります。

3. 発生条件

3.1 Renesas Peripheral Driver Libraryの場合

Renesas Peripheral Driver Libraryの関数R_SPI_TransferでCallback関数を引数として使用している。

3.2 Peripheral Driver Generatorの場合

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) RX62Nグループ、または、RX62Tグループ マイコンを使用している。

- (2) RSPIの設定で、「転送方法選択」リストから「転送完了、エラー検出を関数呼び出しで通知する」を選択している。

4. 回避策

送信バッファエンプティ割り込み処理内で、送信データをRSPIデータレジスタ (SPDR) に書き込む前に送信バッファエンプティ割り込みを禁止してください。

上記の回避策を行ったInterrupt_SPI.cファイルを提供します。
入手方法と差し替え方法は以下のとおりです。

- (1) 以下のURLからzipファイルをダウンロードする。(6月5日公開予定)

62Nグループ用ファイル (3 KB):

<http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/120601/rx62n.zip>

62Tグループ用ファイル (3 KB):

<http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/120601/rx62t.zip>

- (2) zipファイルを解凍して、Interrupt_SPI.cを得る。

- (3) 既存のInterrupt_SPI.c と差し替える。

Renesas Peripheral Driver Libraryの場合:

Renesas Peripheral Driver Libraryに含まれるInterrupt_SPI.c と差し替える。

Peripheral Driver Generatorの場合:

以下のディレクトリにあるInterrupt_SPI.c と差し替える。

RX62Nグループ: source¥RX¥RX62N¥i_src¥Interrupt_SPI.c

RX62Tグループ: source¥RX¥RX62T¥i_src¥Interrupt_SPI.c

5. 恒久対策

今後のバージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。